別紙１

|  |  |
| --- | --- |
| 実施年度 | 　　年度 |

事業計画書（案）

　　会（　　市町）

注：１件ごとに作成すること。

１　事業地の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | 所在 |
|  |  |

２　現状と課題

３　事業の目的

４　これまでの取組状況

５　目標指標

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指標 | 現状値（　　　年度） | 目標値（　　　年度） |
|  |  |  |

（目標指標設定の考え方）

６　事業計画（実績）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業量 | 事業費 | 補助金額 |
|  |  | 円 | 円 |
|  |  | 円 | 円 |
| 計 | 円 | 円 |

　　※事業内容は、別表１の工種から選択する

７　実施方法

８　実施期間

年　　月　　日～　　　　年　　月　　日

９　事業完了後の保全・管理方針等

10　添付書類

（１）位置図（縮尺５万分の１程度の地形図に対象集落の位置を記入したもの）

（２）区域図（縮尺５千分の１程度の地形図に事業予定(完了)地を記入したもの）

（３）現況(完了)写真

（参考）別紙１（記載例）

|  |  |
| --- | --- |
| 実施年度 | 　　年度 |

事業計画書（案）

　　会（　　市町）

注：一件ごとに作成すること。

１　事業地の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | 所在 |
| 〇〇山 | ●●市大字××1234ほか２ |

２　現状と課題

　　〇〇山は、以前は瀬戸内海を一望でき、景観を楽しむ人が多く訪れていた。しかし、近年は竹が多く繁茂し、景観が損なわれ、登山道も強風の度に枯れた竹に塞がれるなど早急な対策が必要となっている。

３　事業の目的

　　〇〇山周辺の竹伐採を行い、本来の景観を復元するとともに、伐採後は地域ボランティアにより継続的な景観の維持を図る。

４　これまでの取組状況

　　地域のボランティア「〇〇山を守る会」により、年に数回登山道沿いの枯竹を除去してきたが、台風等の後には相当量の竹が倒れており、ボランティアのみでの対応に苦慮する場合は、●●市が△△森林組合に委託して竹を除去していた。

５　目標指標

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指標 | 現状値（●年度） | 目標値（×年度） |
| 〇〇山の竹林面積の減少 | ４ha | ０ha |

（目標指標設定の考え方）

　当事業により、〇〇山の竹林を伐採するとともに、地域ボランティアにより継続的に再生竹を除去し、４haの竹林を×年後に０haにする。

６　事業計画（実績）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業内容 | 事業量 | 事業費 | 補助金額 |
| 竹林伐採（繁茂竹林の全伐） | ４ha | 〇〇〇円 | ×××円 |
|  |  | 円 | 円 |
| 計 | 〇〇〇円 | ×××円 |

７　実施方法

募集要領の３①か②を選択した項目を記入

　　①事業体等への委託により実施する場合

（竹の全伐は△△森林組合に委託する。）

８　実施期間

年　　月　　日～　　　　年　　月　　日

最終日は２月末日

９　事業完了後の保全・管理方針等

　　地域ボランティア「〇〇山を守る会」が毎年再生竹を伐採し、竹を駆逐するとともに、登山道沿いの管理を行い、〇〇山の景観を維持する。

所有森林で実施する場合は、施業後の森林で複数人の活動が見込まれるなど、多面的機能を持続的に発揮できる活動を具体的に記入すること。

10　添付書類

（１）位置図（縮尺５万分の１程度の地形図に事業予定地を記入したもの）

（２）区域図（縮尺５千分の１程度の地形図に事業予定地を記入したもの）

（３）現況写真